

事業実績書

事業名	かがやけファーム事業
場所	沼津市足高 地内
期間	平成 29 年 1 月 10 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日
日程	実施項目・作業項目
事業内容	<p>1月~2月は農閑期であった為、まずは耕作計画を作成し、それを基に畑を耕し新たな畝作りや草取り等、地場作りに専念した。地場作りについては、主に当法人スタッフと障がい者1名で対応し、4月からの本格稼働に向けた準備を行った。</p> <p>3月には春物野菜の収穫の為、植ええや苗付け(ジャガイモ、キャベツ、人参等18種)椅子に座って出来る作業であった為、少人数でありながらも障がい者の参画を図ることができた。</p> <p>また、更なる障がい者雇用の為の作業場を開設するにあたり、各地の直売所を視察、参考にして当法人センター内1Fに直売所を設置し、農作物や加工品の直売を始め、当法人を訪ねてきた方々に販売する事が出来た。</p> <p>直近では、3月26日~4月9日農業体験教室を計画し、広報ぬまづによる募集を試みた結果8名(健康者3名、子供4名、障がい者1名)の参加希望者があったが、雨天の為4月2日への順延となった。</p> <p>更には、新規会員を募る為チラシを作成し、知り合いに声掛けや当法人センター近隣にポスティングをするなど、事業の周知に努めた</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
	<p>☆種植え、草取り</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
	<p>☆会員さんへの発送準備 箱詰め、袋詰め                      ☆各直売所へ視察</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>☆当センター内に直売所を設置 作物や加工品販売 障がい者の作業場</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事業活動の人員・・・スタッフ3名、障がい者1名(機能障害者：雇用期間8日)</li> <li>② 主な作業所状況・・・畑の耕し、畝作り、草取り等の地場作り。春物野菜の耕作・植え付け(ジャガイモ、キャベツ、人参等全18種)</li> <li>③ 直売所の内装準備・・・当法人センター1F(売棚設置陳列台等)</li> <li>④ 作業場の仕業・・・収穫物の洗浄、袋詰め等</li> <li>⑤ 会員募集・・・1~3月中(近隣にチラシポスティング、各自呼びかけ、紹介)</li> <li>⑥ 農業体験教室開催・・・3月26日参加希望者8名(健常者3名、子供4名、障がい者1名) 4月2日に雨天順延</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がい者が作業しやすい場作りが出来、複数の者を雇用する準備が出来た。共に作業していく中で、前向きな参加意欲が見られるようになり、率先して作業をしていくよう変化した。</li> <li>◆農業体験教室を開催し、多方面から農業への関心を持ってもらう事が出来た。雨天順延になってしまったが、次回開催を楽しみにしているとの声を頂けた。</li> <li>◆日々の農作業を継続していく内に周辺の方々とも良いコミュニケーションを図れ、農業の継続が困難となっている農家と協力し新たに放置農地の開拓にかかる事が出来、放置農地の増加を防ぐ事が出来た。</li> <li>◆他の団体やオープンしたばかりの飲食店等から野菜を分けてほしいとの申し出があり、更なる事業拡大も見込めそうだ</li> </ul>
今後の活動予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆こどもの日親子収穫祭・夏休み農業体験実習の開催することで、若者の農業離れを防ぎ、子供たちの社会教育に繋げる。(以前当法人開催の児童対象イベントに参加した方々へのダイレクトメール発送、幼稚園・小中学校・自治会等への呼び掛けで集客)</li> <li>◆新規農業支援会員の増加への取り組み継続(声掛け・ポスティング・紹介)</li> <li>◆事業開始前や今後新規に会員となった方に対し、収穫した農作物やその加工品を配送し、継続して事業への支援を呼びかけるとともに、農家と消費者を繋ぐシステムを構築していく。</li> <li>◆一般消費者へ野菜や加工品の直売(品揃えを増やす)</li> <li>◆障がい者の雇用を拡大する為、声掛けやチラシのポスティング、ダイレクトメール等を使い従事者を集める。従事内容は畑での収穫等軽作業、直売所での野菜の洗浄、袋詰め、販売。健常者とのコミュニケーションを図り就労支援及び社会参画に繋げていく</li> </ul>
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆農家との良いコミュニケーションを図る中で、新たな放置農地の開拓にかかる事が出来、放置農地の増加を防ぐ事が出来た</li> <li>◆農作業や直売所での活動に参加希望者が増えた。</li> <li>◆農業生産者支援会員は目標人数に届かなかったが、引き続き新規会員を募る活動をしていく。</li> <li>◆農業体験教室の開催を計画。雨天順延となったが、一般者の農業への関心を図れた。</li> </ul>